「介護予防ポイント事業」の活動登録者・登録施設・市民をつなぐおたより

ポイントリレー通信 第13号

令和２年１２月発行

早いもので、一年の締めくくりの時期となりました。活動者の皆様におかれましては、年越しの準備に忙しくお過ごしのことと存じます。
日々寒さが増してまいりますが、この冬は例年以上に感染症対策に注意して、良いお年をお迎えください。

活動登録者等の状況　（令和２年１０月末現在）

活動登録者数	登録施設数	
	介護保険施設	保育所
３，０５９人	５０８か所	１１４か所

活動者交流会を開催しました！

ソーシャルディスタンスに配慮しながら、経験や意見を語り合い、楽しいひと時になりました。

8/17　中央ブロック

介護予防の脳トレコーナー

介護老人保健施設　えきさい大阪様（西区）から、施設の概要と活動者がお世話をしている花壇の様子を紹介していただきました。

参加者の声

「この状況下で色々なテーマを案内していただき良かった。」
「脳トレ、体操が良かった。」
「参加してよかったです。やってみたら、それぞれ楽しいだろうなと思いました。」
「他でボランティア活動をしている方の話が聞けてよかったです。」

感染症対策について

活動者　交流＆意見交換

10/22　西ブロック

参加者の声

「皆様の活動を聞き、勉強になりました。」
「自分の知らない話を聞けて良かったです。」
「たくさんの方が興味をお持ちで、活動したいと思ってらっしゃることはすばらしいことだと思いました。」
「話を聞いて刺激を受けました。」

デイサービス
いなりゆ様（此花区）から、施設紹介と認知症についてのお話をしていただきました。

8月に行ったアンケートの結果です。多くの方にご回答いただき、ありがとうございました。

活動者　1,043人中

「高齢者のための施設」等で活動して良かったことは何ですか。

1. 利用者や職員に感謝された、役に立てた。
2. 活動を通じて色々な知識が身につく。
3. 自分の趣味を活かした活動ができる。

「保育所」等で活動して良かったことは何ですか。

1. 子供たちと会えるのが楽しい。
2. 利用者や職員に感謝された、役に立てた。
3. 子供たちが自分の活動で喜んでくれた。

高齢者のための施設、保育所ともに活動により、「感謝され役立てたと実感できた」、「喜んでもらえた」ということで活動者のやりがいにつながっていることがわかりました。

受入登録施設　264か所

受入開始後、職員の皆さまに変化はありましたか？

1. 地域交流の意識が高まった。
2. 業務にいい刺激となった。

受入開始後、利用者・園児の皆さまに変化はありましたか？

1. 表情が明るくなった。
2. 会話が増えた。

受入登録施設の約8割が、施設の利用者・園児の皆様に良い影響があったと回答。
また、約9割の施設が、活動者の介護予防やいきがいづくりに影響があると実感されていました。

感染症対策をしながら、活動するためのポイント

会話をするときは必ずマスクの着用を

歌・楽器演奏・運動等、発声や大きな呼吸を伴う活動をする場合は、1m以上距離を取り、マスクを必ず着けましょう。
難聴の人や仲の良い人との会話は、近距離で声も大きくなりがちです。

正しい手洗い・消毒

活動前後や、人ごとに手洗いまたは消毒をします。石けんを使って30秒程度、爪の先、指の間、親指、手首も洗い、流水で流します。手指消毒剤はよく擦り込みましょう。
手を洗うまで目・鼻・口は触らないようにします。

発　行　大阪市社会福祉協議会　福祉事業課（大阪市介護予防ポイント事業　受託事業者）
住　所　大阪市天王寺区東高津町12－10　　H　P　https://www.osaka-sishakyo.jp/lp/kypoint/
TEL　06－6765－5610　　FAX　06－6765－3512